独立行政法人農業者年金基金における温室効果ガス排出の抑制の点検結果について

「独立行政法人農業者年金基金における温室効果ガス排出の抑制のための実行計画」 (平成22年12月27日)に基づき、独立行政法人農業者年金基金(以下「基金」という。) が行うすべての事務及び事業に伴い排出される温室効果ガス排出量等の平成26年度 の点検結果を次のとおり公表します。

温室効果ガス排出量の削減目標

上記実行計画において、平成18年度比で、基金が行うすべての事務及び事業に伴い排出される温室効果ガスの総排出量を、平成24年度までの間に6%削減することを目標とする。

			平成18年度実績 平成26年度実績		Ė.
		単位	(基準年度)		(18年度比)
電気		kg-CO2	52,289	58,967	112.8%
	(電気使用量)	kwh	154,246	118,886	
	(電気の排出係数)	kg-CO2/kwh	0.339	0.496	

[※] 平成26年度における温室効果ガスの総排出量が平成25年度に比べて減少したのは、電気の排出係数について、原子力発電所の停止の影響により火力発電電力量が大きく増加しているため、高い水準で推移しているが、販売電力量の減少に伴い、発電電力量に占める石油火力の割合が低下したことから、前年度に比べて電気の排出係数が低くなったため。(東京電力公表)

(参考)

		平成18年度実績	平成25年度実績	E I	
		単位	(基準年度)		(18年度比)
電気		kg-CO2	52,289	59,716	114.2%
	(電気使用量)	kwh	154,246	114,618	
	(電気の排出係数)	kg-CO2/kwh	0.339	0.521	

[※] なお、平成26年度における当基金の電気使用量は、前年度に比べ4,268kwh(3.7%)増加している。